

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門基礎	生理学1	講義	4	80	解剖学・病理学・一般臨床医学
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
柔道整復学科・1年	中村 浩	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>生理学は、生体の機能を研究する学問であり、分子から細胞、組織、器官、個体にいたる広範囲な生命現象を対象とする。解剖学、生化学、薬理学、その他関連分野の知識とむすびつけ、個体全体としての統合的な働きのシステムを理解できる学力をつけることを目標とする。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>1. 生理学の基礎 3. 神経の基本的機能 8. 血液の生理学 10. 循環の生理学 11. 呼吸の生理学 14. 消化と吸収 13. 栄養と代謝 15. 体温とその調節 12. 尿の生成と排泄 を学ぶため、予め教科書を読むことを勧める。</p>					
教科書・参考書					
南江堂 社団法人 全国柔道整復学校協会 監修 『生理学 改訂第3版』					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照 ●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 ※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。 授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。 【 受講科目受講時留意点 】 ●礼節を重んじ「授業前の準備(パソコンとプロジェクター)」「授業開始・終了時のあいさつ」「教室使用後の清掃」を確実にを行うようして下さい。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	70～80	定期試験			
その他	20～30	中間試験			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1	4/7	生理学の基礎/ A1 ~ A2 細胞膜、核		/	中村
2	4/14	A3 染色体と遺伝		/	中村
3	4/21	A4 細胞内小器官		/	中村
4	4/28	B 組織・器官と生体の機能系		/	中村
5	5/12	C~D 生体の恒常性と統合機能 体液の区分と組成		/	中村
6	5/19	第3章 神経の基本的機能 A1 神経系の構成要素		/	中村
7	5/26	A2 ~ A3 静止膜電位、活動電位		/	中村
8	6/2	A4 シナプスにおける興奮伝導		/	中村
9	6/9	A5 神経伝達物質と受容体		/	中村
10	6/16	第8章 血液の生理学 A~B 血液の成分と組成 止血		/	中村

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11	6/23	C 血液型		/	中村
12	6/30	D 免疫		/	中村
13	7/7	第10章 循環の生理学 A-① 心臓の機能		/	中村
14	7/14	A-② 心臓の電氣的活動		/	中村
15	7/21	A-③ 心電図		/	中村
16	7/28	A-④ 心臓の活動周期		/	中村
17	8/4	B① ~ ② 弾性血管系(大動脈) 抵抗血管系(細動脈)		/	中村
18	9/8	B③ ~ ④ 交換血管系(細動脈) 容量血管系(静脈)		/	中村
前期試験(9/13~9/15)					
19	9/22	定期試験(前期)		/	中村
20	9/29	定期試験総括		/	中村

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
21	10/6	C リンパ系		/	
22	10/13	D 循環調節		/	
23	10/20	第11章 呼吸の生理 A～B2 呼吸器系の構造 呼吸筋～換気のしくみ		/	
24	10/27	B3～B5 換気量と残気量～呼吸筋の働 き量に影響を与える因子		/	
25	11/10	C ガス交換と運搬		/	
26	11/17	D 呼吸周期の調整		/	
27	11/24	第14章 消化と吸収 A1～A4 消化器系とは～消化管運動		/	
28	12/1	A5～A6 消化液分泌、消化管機能の調 整		/	
29	12/8	B1～B3 食物の流れの時間経過～胃		/	
30	12/15	B4～B6 小腸～肝臓		/	

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
31	12/22	C各栄養素の消化と吸収		/	
32	1/5	第13章 栄養と代謝 A 生体に必要な栄養素		/	
33	1/12	B～㉑ エネルギー代謝～糖質の代謝		/	
34	1/19	㉒～D タンパク質の代謝～食物と栄養		/	
35	1/26	第15章 体温とその調節 A～C 体温、熱産生、熱放散		/	
36	2/2	D～F 体温調節、気候順化、発熱と つ熱		/	
37	2/9	第12章 尿の生成と排泄 A 腎臓の構造と機能		/	
後期試験(2/14～2/17)					
38	2/16	B 尿の生成		/	
39	3/2	C 腎血流量		/	
40	3/9	D～E 排尿、腎臓による体液の調整		/	